



広報 いずみぎき

村作り五原則

- 一、互いに仲良く助け合い、明るい村を作りましょう。
- 一、教養を深め、文化のかわり高い村を作りましょう。
- 一、環境を整え、健康で清潔な村を作りましょう。
- 一、勤労に励み、豊かな村を作りましょう。
- 一、きまわりを守り心を合わせて平和な村を作りましょう。

昭和54年10月5日発行

(第147号)

編集・泉崎村役場総務課

印刷・野木印刷所

好きです。
小さな愛のわかる人

10月1日から

共同募金

今月の納税

- 県村民税……………第3期
 - 国民健康保険税…第3期
- 10月31日までに納入してください。

10月号

村議会議員一般選挙で

現議員四名、 新人十二名勝利を飾る

九月十八日に行なわれ、
した村議会議員一般選挙は
平日とあって勤労者が多く、
投票を済ましてから職場へ
と、午前七時の投票開始に
は「消き一票」を投ずる人
たちが目立ちました。

投票は七ヶ所で行なわれ
身近な選挙のため、有権者
の関心が高く投票率は九六
・三九%となりました。

開票は中学校屋内運動場
で午後七時より開始され、
会場は支持者や村民の参観
者の熱気で蒸しかり、開
票が刻々と進められ、午後
十時すぎには十六名の議員
の方々の当選が決まりました。

候補者別得票数は次のとおりです。

当	野崎吉美	三一八票
当	橋本三男	二八四票
当	鈴木寛	二七四票
当	渡辺繁美	二七六票
当	鈴木長一	二六二票
当	星 彰	二五九票
当	佐川 力	二五二票
当	西槇芳完	二四三票
当	田崎安正	二三八票
当	小林文二	二三八票

各投票所における投票状況

投票所	当日有権者			投票者数			投票率(%)		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
第1投票所(中央公民館)	632	658	1,290	588	637	1,225	93.04	96.81	94.96
第2々(愛宕山公民館)	243	227	470	226	226	452	93.00	99.56	96.17
第3々(太田川公民館)	178	176	354	169	173	342	94.94	98.30	96.61
第4々(路瀬生改センター)	201	190	391	194	185	379	96.52	97.37	96.93
第5々(堂ノ下公民館)	187	205	392	183	198	381	97.86	96.59	97.19
第6々(村集会所)	305	300	605	292	295	587	95.74	98.33	97.02
第7々(瀬知房生改センター)	302	321	623	295	315	610	97.68	98.13	97.91
計	2,048	2,077	4,125	1,947	2,029	3,976	95.07	97.69	96.39

当	小越俊雄	二二三票
当	行武太一	二二〇票
当	箭内知道	一九九票
当	三村文男	一八七票
当	辺見一二	一七八票
当	田崎政美	一六〇票
次	白石正雄	一五一票

九月定例議会より

決算認定、条例の一部改正など六 件を審議、原案どおり議決する

九月定例議会は九月四日
招集され会期を七日間と定
め、五十三年度歳入歳出決
算認定、一般会計及、簡易
水道特別会計補正予算、村
長等特別職に関する条例の
一部改正など六議案を原案
のとおり議決されました。

◎五十四年度簡易水道特別
会計補正予算
これは公債費等の補正で
認定について
五十三年度の歳入歳出決
算を監査委員の意見を付
け議会の認定を得た。

◎五十三年度歳入歳出決算
認定について
五十三年度の歳入歳出決
算を監査委員の意見を付
け議会の認定を得た。

◎五十四年度一般会計補正
予算
これは教育費、消防費、
土木費等の補正で二五、
五五五〇円追加し予算総
額一、〇七三、三八九千
円となった。

◎五十三年度歳入歳出決算
認定について
五十三年度の歳入歳出決
算を監査委員の意見を付
け議会の認定を得た。

十六人に当選

証書を交付

九月十八日に行われた議
会議員一般選挙で当選され
た十六名に対し十九日中央
公民館で午前十時より大野
選挙管理委員長より一人一
人に当選証書が交付されま
した。



◎km以上につき支給す
るものに改正した。

◎教育長の給与、勤務条件
に関する条件の一部改正例
について
これは旅費のうち鉄道賃
につきグリーン料金を一
〇〇km以上につき支給す
るものに改正した。

◎村病院事業の設置等に関
する条例の一部改正につ
いて
これは六月議会で条例を
制定し十月一日より施行
としましたが、この病院
にするための各種手続等に
時間を要するため、附則条
項を福島県知事の許可のあ
った日から改めた。

昭和55年度 職業訓練生 募集

産業界は今日景気停滞の
なかで経営の合理化及び技
術の革新がますます進展す
るものと予想されます。
このような要請に応える
ため新しい技能と知識をか
ねそなえた将来産業界の中
心的役割を担う職業人の育
成を目標に募集します。

- 受験申請手続
入校願書・職業相談票
離転職者は職業訓練受
講指示書(当該職業安
定所にて交付)を職業
安定所又は当校に提出
のこと。
- 願書受付期間
昭和54年11月1日～11
月24日まで。
- 試験日時
昭和54年11月29日(木)
午前9時30分より
- 場所
第一会場 石川職業訓
練校
第二会場 郡山公共職
業安定所
- 試験科目
国語・数学・社会
(面接)
- 合格発表
昭和54年12月5日(水)
なお職業訓練生の受付は
昭和55年3月末日まで同時
行ないます。
- 詳しくは県立石川職業訓
練校(電話〇二四七二⑥三
二二三)又は各公共職業安
定所へお問い合わせください。

訓練科目	定数	見 募 費 格
建築科	30	昭和54年度中卒者
電気科	30	昭和54年度中卒者
機械科	30	昭和54年度中卒者
木工科	30	昭和54年度中卒者
合計	120	うち離職者10

議会議員に当選された方々の紹介をいたします

- ①住所 ②党派別 ③経歴
- ④職業 ⑤年令

○野崎吉美

- ①大字泉崎字大堤下一
- ②無所属
- ③村議二期
- ④農業 ⑤51才



○鈴木寛

- ①大字関和久字下町六七
- ②無所属 ③現穴堰土地改良区理事長
- ④農業 ⑤52才



○橋本三男

- ①大字泉崎字大小踏切一
- ②無所属
- ③白河農協理事三期
- ④農業 ⑤49才



○渡辺繁美

- ①大字太田川字四ツ屋前一
- ②無所属 ③部落区長、消防分団長、現白河農協総代
- ④農業 ⑤52才



○鈴木長一

- ①大字関和久字上町七二三
- ②無所属
- ③農業 ④49才



○星 彰

- ①大字泉崎字川畑二〇
- ②無所属
- ③現白河農協理事
- ④農業 ⑤53才



○佐川 力

- ①大字関和久字下町一三三
- ②無所属
- ③村議一期
- ④農業 ⑤48才



○西積芳完

- ①大字関和久字上町一一三
- ②無所属
- ③農業 ④50才



○田崎安正

- ①大字関和久字瀬知房後五七
- ②無所属
- ③穴堰水系土地改良区総代、白河農協総代
- ④建設業 ⑤42才



○小林文二

- ①大字北平山字新田四二二
- ②無所属 ③元泉崎土地改良区監事、現白河農協総代、現村農業委員
- ④農業 ⑤50才



○小越俊雄

- ①大字北平山字堂ノ下十六
- ②無所属 ③関平農協農青連委員長、同農協代表監事、穴堰、泉崎両土地改良区理事、現白河たばこ耕作組合副組合長
- ④農業 ⑤54才



○行武太一

- ①大字泉崎字別所三
- ②無所属 ③矢吹ヶ原土地改良区理事、農業委員
- ④農業 ⑤55才



○箭内知道

- ①大字踏瀬字東町尻二ノ三
- ②無所属 ③農業委員、矢吹ヶ原土地改良区理事
- ④農業 ⑤49才



○三村文男

- ①大字泉崎字椀内九
- ②無所属
- ③農業委員
- ④農業 ⑤54才



○辺見一二

- ①大字太田川字居平三四
- ②無所属
- ③村議一期
- ④農業 ⑤47才



○田崎政美

- ①大字関和久字豊内四四
- ②無所属
- ③村議二期、元議会議長
- ④農業 ⑤60才



決算公表

万円(一般会計)は このように使われた

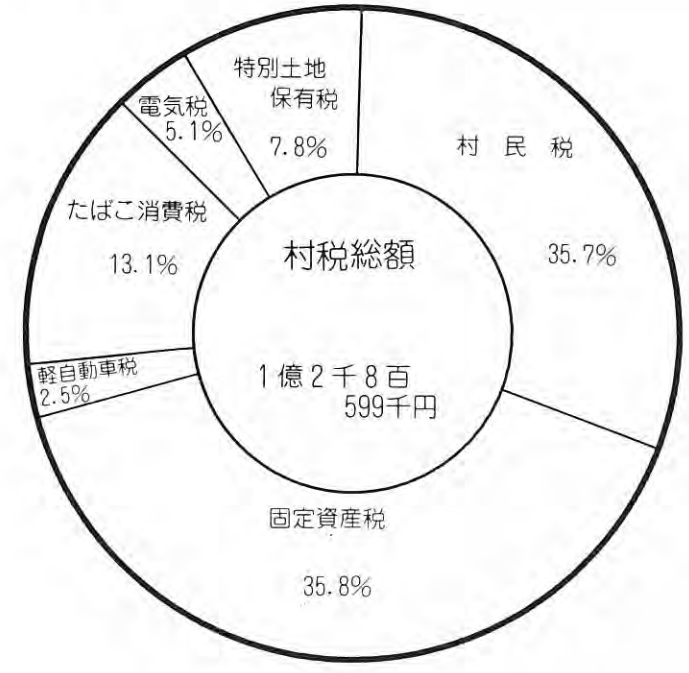
昭和五十三年度決算は、九月六日の定例議会で承認を受けましたので公表いたします。

一、一般会計歳入歳出決算
 二、国民健康保険特別会計歳入歳出決算
 三、簡易水道特別会計歳入歳出決算
 四、宅地造成特別会計歳入歳出決算

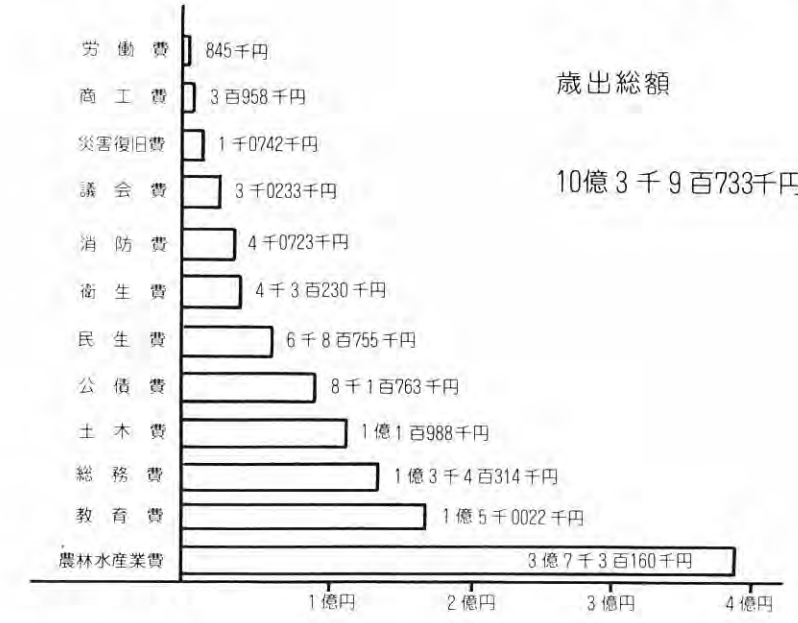
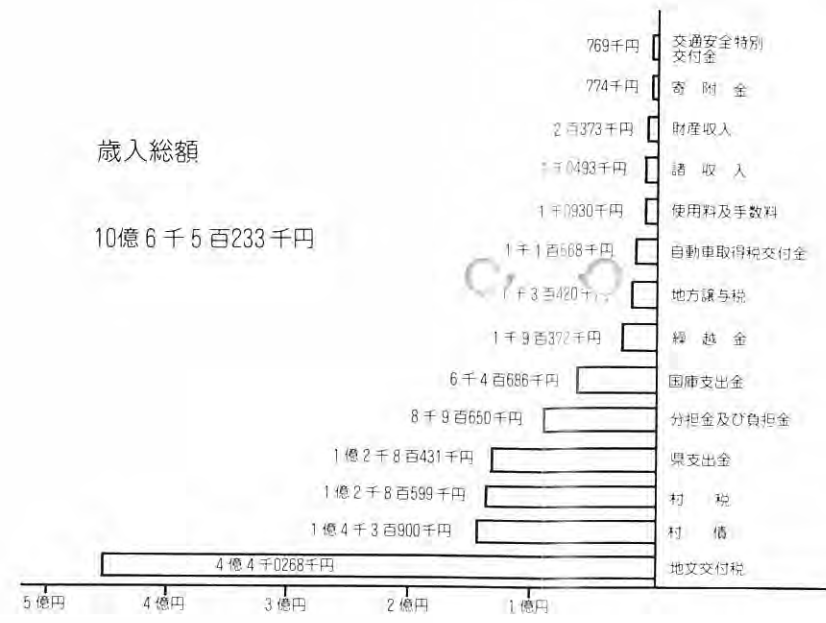
以上四件

昭和53年度 10億3千9百

村税のなかみ



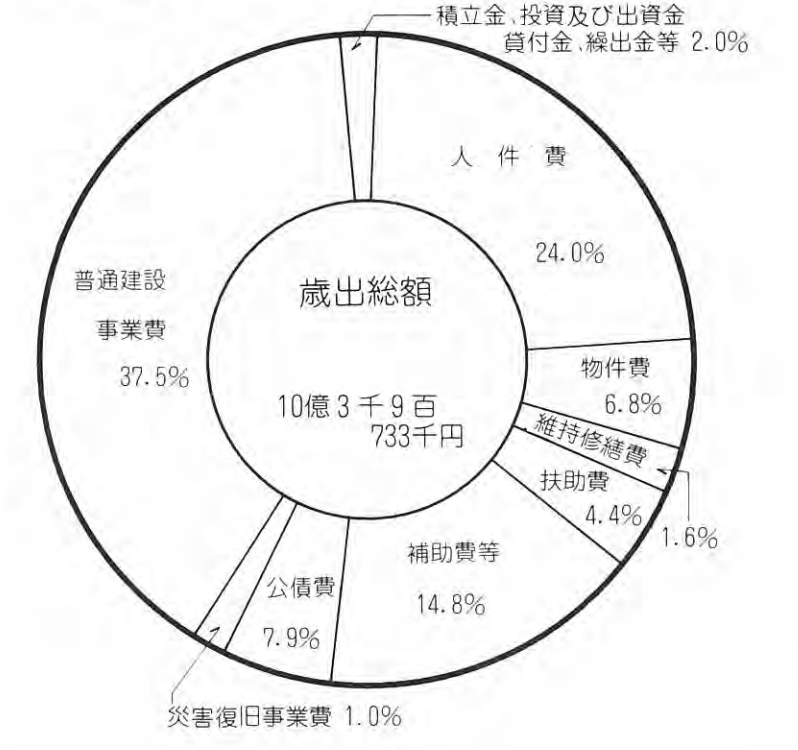
歳入総額
10億6千5百233千円



主な事業関係

小型ポンプ積載車設置事業	小型動力ポンプ積載車設置 2ヶ所 (第1分団(太田川)第6分団(瀬知房))	2,556千円
消防ラッパ隊結成事業	団員7名で結成	287
消火栓工事	地下式消火栓設置(上町)	499
婦人消防隊結成事業	都橋、八丸、谷地久保の婦人30名で結成	118
交通安全施設設置事業		356
第2次農業構造改善事業	ホイルトラクター(35P8)5台及附属機械ほか	18,174
農業研究団体育成事業	瀬知房農業研究会外10団体	1,139
農業生産基盤整備促進事業	農林漁業公庫資金償還援助 23地区 土地改良基金償還助成 43地区	0,538
県営農道整備事業負担金	中島地区(広域関連) 大信地区(農免)	13,575
転作基盤合理化促進事業	十軒前地区 37.42a 下町地区 61.64a 踏瀬地区 57.47a 上町地区 39.16a	6,381
水田家畜導入事業	西白河酪農協同組合、乳用成雌牛ホルスタイン10頭	5,357
手づくりの村整備事業	(北平山地区)防火水槽、危険防止棚防犯灯10基、側溝	2,415
生活環境保全林整備事業	駐車場 718.6㎡、便所1棟、四阿屋1棟、水飲場4基ほか	15,314
県単治山施設事業	烏峠大沢山地区、山腹工 0.03ha 土留工 61.1㎡ 植栽工 244本ほか	2,250
県単林道事業	峠線 W=4.0m L=580.0m ブロック積75.1㎡ ガードレール62mほか	4,024
農業用施設災害復旧事業	堰坂溜池災害復旧 堤作ℓ=25m 水門工1基ほか	4,124
農村総合整備モデル事業	県道整備6地区 L=1,573m 排水路整備1地区 L=687m 公園2ヶ所 2,190㎡	4,124
国土調査事業	C. P. E. F工程(一筆調査) 2.15km ²	7,068
側溝整備工事	排水工 L=385.9m 土留土 L=138.5m	8,115
敷利	砕石 900㎡	2,149
駅前広場整備事業	広場舗装 795.9㎡ その他	9,421
舗装新設工事	村道舗装 L=261.9m W=5.5(6.5)	16,939
特殊改良第2種事業	踏切改良及関連工事(寺前、芦口踏切)	19,188
道路改良事業	村道改良 L=129.3m W=5.5m(7.0) 入中、大和田線	9,000
公営住宅修繕工事	防護棚工 L=174m	1,000
河川災害復旧事業	神川河川災害復旧、積ブロック L=8.4m 面積 231.8㎡	6,618
団体営農道整備事業	堂下地区道路舗装 L=150m W=5.0(6.0)m 寺前地区道路改袖 L=661m W=5.0(6.0)m	34,644
非補助農道整備事業	踏瀬長峯地区、道路舗装 L=808.5m W=5.0(6.0)m	66,000
道路台帖整備事業	委託一式	3,000
県道改良舗装工事負担金	県道母畑、白河線	13,343
幼稚園増改築事業	増改築面積 344㎡	49,240
側溝布設工事	園庭の排水をよくするため	520

性質別内訳



特 別 会 計 の 決 算

◎簡易水道特別会計

歳 入 額	19,928
歳 出 額	49,316
差 引 額	△29,388

◎宅地造成特別会計

歳 入 額	19,254
歳 出 額	4,377
差 引 額	14,877

◎国民健康保険特別会計

歳 入 額	249,520
歳 出 額	233,002
差 引 額	16,518

◎保険給付のなかみ

事業内容	件数	費用額	事業費
療養給付	20,171	283,862	199,366
療養費	191	1,737	1,229
高額療養費	401	90,974	11,474
助産費	30	1,800	1,800
葬祭費	32	320	320

◎直営診療所特別会計

歳 入 額	280,214
歳 出 額	397,796
差 引 額	△117,582

◎診 療 状 況

	件数	日数	費用額
入院	535	10,143	79,637
入院外	10,051	23,846	113,711

◎歯科診療特別会計

歳 入 額	53,265
歳 出 額	48,250
差 引 額	5,015

すこやかな老後を

昭和54年度泉崎村敬老会は去る9月22日(土)、泉崎中学校体育館において敬老対象者四三五名を招待し、盛大に行なわれました。式には県会議員をはじめ、多数の来賓の方々が出席され、敬老を祝福されました。現在、泉崎村の85以上の高齢者は26名で最高齢者は97



昭和三十五年納税組合長並びに優良健康家庭の表彰終る

去る八月九日公民館に於いて納税組合長並びに優良健康家庭の表彰式が開催され関係者一六〇人を招き盛大に開催されました。

納税組合においては組合員全員が一〇〇%完納され

溝井甲子男氏外一三五の組合長が表彰されました事は各組合長さん方々の御努力と対し深く感謝致しております。

才の長谷川徳松さん。

また、今年度、踏瀬の内イチさんと長峯の石塚ノヨさんの二人がめでたく米寿を迎えられ、郡社会福祉協議会より記念品が贈呈されました。式終了後、村内有志による民謡、舞踊等の各種演芸が行なわれ、楽しい一日を過ごされました。これからも健康には十分気を付けて長生きして下さい。

健康家庭におかれましては石塚広見氏外二三人が表彰を受け、なかでも踏瀬の鈴木常次郎氏においては五人の家族全員が健康でした事は非常に喜ばしい事です。

泉崎囲碁クラブだより

八月二十六日、泉崎村中央公民館において、第五回囲碁大会が開催されましたが、中島村、表郷村の囲碁愛好者多数が参加され盛大に行なわれ成績は次のとおりです。

五対局戦

優勝 長谷部吉郎

二位 仁井田栄次郎

三位 円谷 泰秋

〇トーナメント戦

優勝 矢吹 敬三

二位 仁井田栄次郎

三位 角田 敏文

三位 長谷部吉郎

公民館だより

高砂学級見学旅行

来る十月二十日(土) 榎倉町旧城跡、八槻都々古別神社、山本不動尊の見学を行い、古城赤館跡の東駒会館で休憩する。

参加者約一二〇名、紅葉の美しい山本不動尊は参加者の眼を楽しませてくれるであろう。

文化祭は十一月二日から。今年文化祭は大体つぎの予定で開催される。

菊花大展示会 十一月三日から七日まで。泉崎第二小学校体育館で。

書道・絵画・老人作品展 写真・生花・手芸作品展 十一月二十三日より二十五日まで(搬入は二十二日) 中央公民館で

川柳・俳句のつどいは、十一月十七日(土)午後一時から。

囲碁・将棋大会は十八日(日)午前十時から。各方面の協力と参加を希望してやまない。

体育協会だより

●会長杯野球大会

去る九月二十四日に明星グラウンドで行われた体育協

会長杯争奪野球大会の結果次の通り

参加チーム 十二

優勝 太田川チーム

準優勝 瀬知房チーム

同点抽せんの結果決定

第三位 原チーム・関和久チーム。

●支部対抗ソフトボール大会は九月二日、中学校々庭で行われたが、十五チーム参加、誠に盛会であった。

優勝は踏瀬チーム、準優勝は関和久Aチーム、第三位は峠、高根の両チーム。

学園だより

十月学校だより 泉一小

二日(火)西白河小学校陸上競

技記録会に参加

三日(水)児童会後期役員選挙

五日(木)第二学期授業参観の

予定

六日(土)関根正二展鑑賞

三年生以上

八日(月)眼の愛護

十二日(金)児童会総会

十三日(土)校内マラソン大会

八朔大祭盛大に終る 鳥峠新観光入選一周年記念行事を多彩に織り込んで行われた鳥峠八朔大祭は、各方面の協賛と協力を得て盛大に行われた。

九月二〇日の大祭前日祭に

は壮年ソフトボール大会と懸賞盆踊り大会が行われ、最優秀賞は堂の下婦人十五人の踊りと仮装のなまはげチームに輝いた。

九月二十一日には、自衛隊音楽隊の演奏会、同隊の武器展示会、泉崎音頭発表会

のど自慢大会が行われた。のど自慢大会では最優秀賞は民謡の部で岡部サワさん

歌謡の部で草野登志雄さん(東村)に輝いた。



保険料が安く

なりました

簡易保険制度

一部改正

郵便局の簡易保険では、より多くの人に簡易保険を利用していただき、安定した生活を送ってもらうため

ひたすらサービス向上に努めています。その一端として、九月一日から制度を

一部改正しました。真つ先に特筆されるのは

保険料を引き下げ男女別に保険料を定めたことです。特に女性の方が引き下げ

郷土編纂室資料だより

八朔祭りりと三つ粒雨

旧暦八月一日を八朔といひ鳥峠稲荷神社の祭りである。

昔西南室町時代の公家や寺家が互に贈答する頼みあいの風から「頼みの節句」とも言った。この日は農家が

始めて新穀を取り入れる吉日である。徳川家康は八朔をえらんで天正十八年(一五九〇)新領土の江戸城に

率が大きくなってあります。次に、加入年令の最高年

令が引き上げられ、十五年満期養老保険は六十才まで二十年満期養老保険は五十

五才まで加入できるようになりました。

そのほか、けがによる入院保険金をお支払いする場

合、貸付けをする場合及び今回の改正前のご契約に對

する配当金の支払いなどについて、これまでより一

層お客さまに便利で、有利な制度になりました。なお、詳しい内容については、郵便局にお尋ね下さい。(泉崎郵便局億)

入城した。農家では収穫を祝う日でもあった。柿、桑

など八つの作物が実るので「田の実の節供」又、極早稲が八分程実るので「八作」とも言う。

昔関和久の農家では田の神祭りをし、この日の節供には家族の数だけカヤの箸をつくり、こわめしを食

いお互いに助け合おうとする風習があり、それに田の神さまとの共同の飲食をする日でもあったことがうかが

がわれる。丁度この時節は台風のシーズンでもあり風祭りをして台風を鎮める祭りでもあったと言い伝えられる。

八朔は農作業の一つの区切りとしても重要であった今までと違っておった縄な

いを始める日でもあったので「ツチンボのついたち」とも言う。

泉崎では八月一日は鳥峠の稲荷さまの八朔祭り、

栃木県、茨城県や福島県南部地方の養蚕や稲の農穫を祈る信仰の中心として大勢

の人々がこの山へ参詣に集り豊作を祈るオコモリをし

たものであった。盛んに泉崎の民謡「峠ふし」を唄って夜通し踊った。若者は唄や踊り、老人は念仏などを申して賑かな八朔祭りであったと言う。

このように賑やかな鳥峠稲荷神社の八朔祭りにはどうしたことが必ず雨が降るとの言い伝えがある。田村

郡や郡山からの青年男女がお参りに来る時には雨を予想して、着物の襟口にコウ

モリガサをかけたなり、傘を背負ったりして参詣に来る姿は峠祭りの一つの風物詩であった。

なぜ鳥峠の八朔祭りには雨が降るのであるか、不思議でならなかった。

鳥峠稲荷は、鳥峠山の頂上に在る、その山の麓にある十月の森の稲荷は、泉崎

八斗蒔に鎮座してある。十日の森の稲荷は鳥峠稲荷の姉稲荷で、鳥峠稲荷はその妹稲荷であると言う。

妹の鳥峠稲荷が八朔祭りに盛大なるお祭りをして祀られるのに、姉の十日の森

稲荷はこれに反して淋しい祀り方なので、その祟りでの日は三粒でも雨を降らすのだの言い伝えがある。

文化財審議員 遠藤輝之助

税務署だより

◎マイホームと税金

「いつか自分の家を持ちたい」という夢は、多くの人が持っていますが、実際にマイホームづくりにかかると、いろいろな問題がでてきます。そこで、マイホームづくりに関係のある税金についてそのあらましを説明しますと、

〈登録免許税・国税〉

土地や建物などの不動産を取得し、所有権の登記をするときにかゝります。税率は、新築や売買など取得の原因によって違いますが新築のときは不動産の価額（固定資産税の評価額）の〇・六％、売買のときは五％です。

なお、一定の要件にあてはまると税率が軽減されます。

〈不動産取得税……地方税〉

不動産を取得したときにかゝる税金で、税率は不動産価額（固定資産税の評価額）の三％ですが、一定の

要件にあてはまると軽減されます。

また、所得税では一定の要件にあてはまった住宅を新築したり、購入したときは「住宅取得控除」が受けられます。手続や計算で分からないときは税務相談室や税務署にお尋ねください。



◎土地や建物を売ったときの税金

土地や建物を売ったときの利益を譲渡所得といい、この譲渡所得に対して税金がかかります。譲渡所得の計算は次のとおりです。

譲渡所得＝譲渡価額－（取得費＋譲渡費用）
譲渡価額は、売った土地や建物の売却代金であり取得費は売った土地や建物を買入れたときの価額です。

この取得費が分からないときは、譲渡価額の五％とすることが出来ます。
譲渡費用とは、その土地や建物を売るときにかゝった仲介手数料や測量費、立退料などです。

譲渡所得は、昭和四十三年以前に取得したものを売ったときは長期譲渡所得、昭和四十四年以降に取得し

たもの売ったときは短期譲渡所得とに区分され、それぞれ計算方法や税率が異なっています。

また、一定の条件にあてはまったときは、最高三千万円の特別控除が出来ます。譲渡所得の計算などで分からないときは、税務相談室、税務署にお尋ねください。



■ 出産おめでとう

- お子様名 父名
- 太田川字居平二十四番地
- 小川美幸 芳夫
- 泉崎字別所三番地 孝
- 本柳年也
- 泉崎字離山三十九番地一 継夫
- 大森郁枝
- 関和久字富内六十六番地 春男
- 佐川貴之
- 北平山字堂ノ下十六番地 一雄
- 小越 梢
- 泉崎字十八夜山一番地 力
- 渡部由美
- 泉崎字富久保十一番地 武好
- 小林峰子
- 泉崎字休場山百二番地 光哉
- 星 真二

おめでた

秋季全国火災予防運動

11月26日～12月2日

これくらいと思う

油断を火が狙う!

